福井県衛生環境研究センター活動報告　概要

講演名	令和５年度　衛生環境研究センター 衛生研修会 ①　「新興感染症へのこれからの対応と必要な人材育成」 ②　「ＦＥＴＰでの研修を通して」 ③　「福井県における感染症発生動向の解析」
講師 （発表者）	①　国立感染症研究所　実地疫学研究センター 　　センター長　砂川　富正　先生 ②　国立感染症研究所　実地疫学研究センター 　　実地疫学専門家養成コース受講生　千葉　紘子　氏 ③　保健衛生部 細菌・ウイルス研究グループ 　　研究員　小和田　和誠
会場	会場およびオンライン（Microsoft Teams）のハイブリッドで開催
参加者	合計６１名 　センター職員参加者２８名（会場参加２５名、オンライン参加３名） 　センター外参加者３３名１３所属（会場参加２名、オンライン参加３１名）
開催日時	令和６年２月２８日（水）　１３：３０　～　１６：３０
研修内容	職員の技術の向上と意欲高揚を図るため、当センター職員および関係機関職員等を対象に、衛生研修会を開催しました。 　今年度は、国立感染症研究所　実地疫学研究センター センター長 砂川富正先生に「新興感染症へのこれからの対応と必要な人材育成」という演題で、国立感染症研究所実地疫学研究センター 実地疫学専門家養成コース受講生千葉紘子氏に「ＦＥＴＰでの研修を通して」という演題で、それぞれご講演頂きました。また、当センターの小和田研究員から「福井県における感染症発生動向の解析」について、研究報告を行いました。 砂川先生ご講演 千葉氏ご講演

	 小和田研究員　研究報告 砂川先生と村田所長、 衛犬ちゃん・環犬ちゃんと写真撮影